



STOP THE 格差社会! 全道キャンペーン通信

NO.20 2013.12.5

発行責任者 連合北海道 組織労働局

**解雇の自由化断固反対！生涯ハケンに異議あり！
特定秘密保護法案の即時廃案！ 12.4総決起集会 700人が参加！**

12月4日(水)18時、ロイトン札幌において開催された総決起集会は、駆けつけた組合員で満席となった。集会の冒頭で、労働法制の改悪に関する連合本部のDVDを上映。その後、連合北海道の工藤会長は「働く者を保護するルールが改悪されようとしているが、働く者の犠牲の上に成長戦略を描くことを許してはならない。また、衆議院で強行採決された特定秘密保護法案では、情報公開と言論の自由がなくなれば民主主義国家とはいえなくなる。国民の権利を制限して時の政治に絶大な力を集中させ、暗澹たる社会に導くような法案を成立させるわけにはいかない」と訴えました。



工藤会長のあいさつ



団結して
ガンバロウ！



駅前通りをデモ行進中

本集会には民主党各級議員40余名も参集し、共催の民主党北海道を代表して勝部幹事長から「雇用法制の改悪の流れをなんとしても止めなくてはならない。また特定秘密保護法案は民主主義の根幹を揺るがすものであり、さらに危惧するのはその先に控えている集団自衛権行使や憲法9条の改正などである。重大な局面であるが皆さんとともに戦い抜いていく」との連帯の挨拶がありました。緊急アピール、集会決議を採択し、石狩地協会長に就任した太田聡会長の発声で、今後の局面に向け一致団結してガンバロウと声高らかに唱和しました。集会後には、一般市民も交えて、大通公園から駅前通を約30分かけてデモ行進しました。



12/4(水) 地下鉄白石駅前の朝の街頭宣伝行動
広田道議、畑瀬市議、山口市議が駆けつけた



12/5(木) 地下鉄南平岸駅前の街頭宣伝行動
特定秘密保護法案廃案を訴える緑川道民運動局長と、松山道議、林家・峯廻市議からの応援演説

緊急告知 「特定秘密保護法案」の廃案を求める緊急街頭行動

とき:2013年12月6日(金)12:00~13:00

ところ:大通西3丁目西側

内容:街頭宣伝行動 及び ススキノまでのデモ行進

主催:連合北海道、民主党北海道、北海道平和運動フォーラム